

# 修了生の活躍事例

## 企業実習付きコース

令和6年12月取材

### 仕事をするならものづくりと決めてました

骨折をして休職を余儀なくされたときに、知人から給付金をもらいながら技能を身に付けられる職業訓練の話を教えてもらいました。詳しく知りたかったのでハローワークの職業訓練説明会に参加しました。その時担当してくださったポリテクの方が「金属加工技術科は企業実習がついているので就職につながりやすいですよ、溶接の需要は増えているのに溶接工は足りていません。やってみませんか?」と話してくださいました。骨折の治りが遅かったので、復職するよりも時間をかけて新たな技能を身に付ける方が先々良いのでは?との期待から退職してポリテクセンターに入所することに決めました。

### 企業実習先を決める決定打は

東京スカイツリーが溶接によって建てられていることを知り、自分も溶接を仕事にするのなら大きい建物が作れる鉄骨製作に携わりたいと、憧れのような強い気持ちがありました。当時、クボテックは求人を出していたものの私の年齢ではオーバーしており、受け入れてもらえるか不安もあったのですが、仕事内容と何より家から近いことが魅力でどうしてもこちらでお世話になりたいと思いました。よく応募の動機に「家から近いから」と書いてはいけないと聞きますが、家から近いから無理なく通えるし、残業もできる。会社側だって支払う交通費が少なく済むし、家から近いって最高です。

株式会社クボテック

兼光 真実さん (43)

[ ⇒ 前職 : 木材加工 ]

金属加工技術科  
(7か月訓練 企業実習付き)

令和 5年 12月 入所  
令和 6年 6月 修了



### これから受講することを考えている方へ

私自身女性ということや、ひとり親ということもありなかなか採用されないことが多くありました。時間をかけて学ぶ職業訓練は遠回りに感じてしまうかもしれませんが、技能を身に付けられることはもちろん、金属加工技術科には企業実習が付いており、先生からの推薦があるので不安なく受け入れてもらうことができます。今、私は一日一日があっという間に終わるぐらい仕事が楽しく、面白く、充実しています!万博の物件にも携わることができました。万博が開幕した際には、息子と訪れて「お母さんが作ったんだよ!」とドヤ顔で言うのが今から楽しみです。

### 就職先企業での活躍

#### 兼光 真実さんの業務

今組立溶接をやっています。図面の通りに部材を組立てるので、まず図面を読む力が必要です。まだまだ分からないことも多く、そんな時は先輩に尋ねながら丁寧に仕事をするように心がけています。入社当時は全く理解できなかった図面も今では読めるようになり、読めるようになったことが大きな喜びになっています。



#### 採用者の声 代表取締役 久保 一樹 様

今まで工場長が一人でやっていた組立溶接の3~4割をやってくれています。工場長が他の仕事ができるようになり、余裕ができたことはとてもありがたいです。組立溶接は、図面を理解し間違いなくやらないと仕事にならない重要な工程で、理解も早く、不明な点は必ず確認してくれます。ポリテクの修了生はとても根気強くやってくれることがありがたいです。



#### 株式会社クボテック (奈良県天理市)

##### 建築鉄骨の製造

弊社では、昭和56年の設立以来、駅舎やホーム、ビルやホテル、店舗、学校など、さまざまな建築物に使用される鉄製品・設計・施工を行っております。強みは、設計図から各種図面を作成し、施工まで含めた作業にワンストップで対応できること。また、検査・施工などの業務も可能なことです。また、創業から培った経験や技術力に加え、最新テクノロジーをも駆使しながら、さらなる技術力の向上と業務のスピード化を目指します。

会社のモットーは「実行力」「好奇心」「誠実さ」となっています。

